

- 発生が危惧されてる南海トラフ巨大地震による震災後にいち早く復旧復興を行うための『命の駅』としての拠点施設とする
- 市内の物販、飲食も含めた観光情報や地域活動などの地域情報を発信し、来訪者のまちなかへのゲートウェイとする

＜地方創生拠点としての機能＞ 地域センター型

防災
自衛隊等が参集する後方支援拠点機能

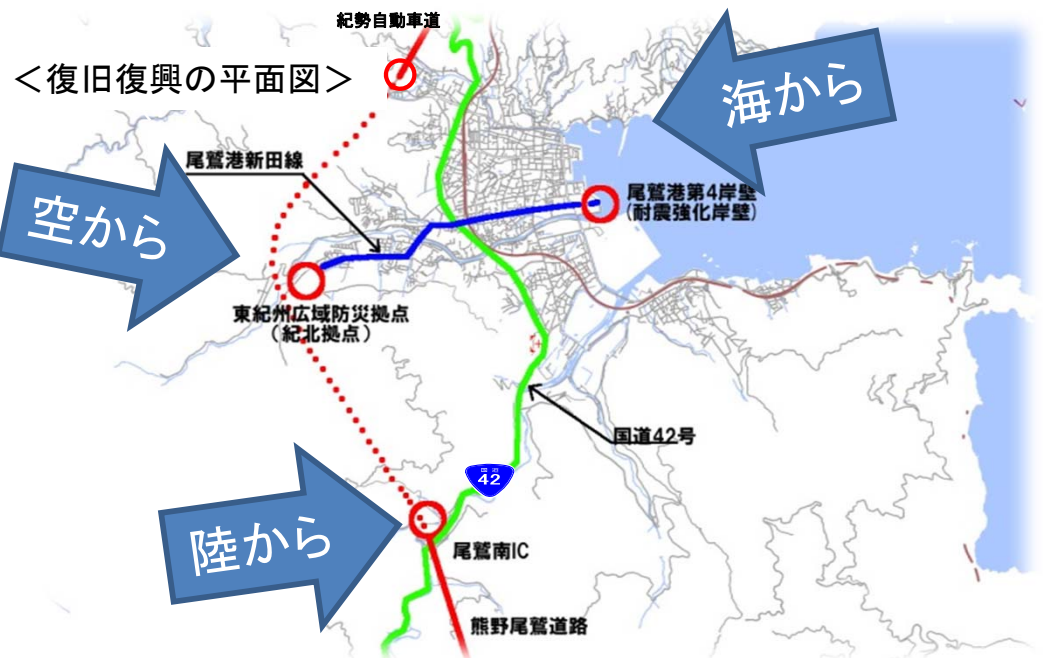
観光総合案内
観光協会と連携した観光案内機能

地方移住等促進
空き家情報等地方移住に必要な情報の提供



東紀州地域の震災復興、
地域のゲートウェイとして機能

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
(仮称) おわせ	三重県	尾鷲市	国道42号	新設	計画中 (平成30年度)	単独型 ・一体型



＜実施内容＞

- 自衛隊、警察、消防等の広域支援部隊が参集する後方支援拠点機能の活用
- 地場製品の取扱や燃料保有、非常電源装置等によるバックアップ機能の確保
- 平時からの防災啓発教育のため、既往災害等の情報発信
- 観光協会等と連携した地域全体の観光案内機能の活用
- 空き家情報や就労情報など、地方移住に必要な情報の提供
- 地元農林水産物を活用した6次産業化のための直販所の設置

＜提案の先駆性・ポイント＞

- くしの歯作戦などを見越した『命の駅』としての、広域復旧復興拠点機能を有する整備
- まちなかへの誘引となる先進的なゲートウェイ機能・情報発信機能を有する拠点としての整備